

高校世界史プリント（過去問類似）  
世界史B（旧課程の過去問） No.1

名前

得点

/10

問1 オーストリア継承戦争および七年戦争において、マリア=テレジア率いるオーストリアと、フリードリヒ2世率いるプロイセンとの間で激しい争奪戦の対象となり、最終的にプロイセンによる領有が確定した、石炭や鉄鉱石などの資源が豊富な地域はどこか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. ブルゴーニュ                      2. プロヴァンス                      3. ロンバルディア                      4. シュレジエン

問2 1990年代のアフリカ東部において、ベルギーの植民地支配期に固定化された階層意識や独立後の権力闘争を背景として、多数派のフツと少数派のツチとの間で激しい武力衝突が発生した。1994年には大統領の暗殺を契機に大規模なジェノサイド（大虐殺）へと発展し、隣国へ数百万人の難民が流出する事態となった、現代の難民問題を象徴する出来事は何か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. アンゴラ内戦                      2. ルワンダ内戦                      3. ソマリア内戦                      4. スーダン内戦

問3 3世紀前半にアルダシール1世によって建国され、ゾロアスター教を国教としたイラン系の王朝は、ビザンツ帝国との長年の抗争で疲弊した。その後、7世紀半ばに新興のイスラーム勢力との戦いに敗れ、滅亡へと向かった。この王朝の名称を答えよ。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ガズナ朝                      2. サマーン朝                      3. ササン朝                      4. ゴール朝

問4 1830年、フランス国王シャルル10世が国内の政治的不満を外にそらすために開始し、その後のフランスによる北アフリカ支配の足がかりとなった軍事行動は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. マダガスカル遠征                      2. アルジェリア出兵                      3. シリア出兵                      4. メキシコ出兵

問5 8世紀末から活発な海上進出を行い、ヨーロッパ各地に侵入・定住した人々は、大西洋を渡ってアイスランド、さらには北アメリカ東岸にまで到達した。彼らがアイスランドからさらに西へ進出して植民活動を行い、北アメリカへの足がかりとした島はどこか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. イングランド                      2. ノルマンディー                      3. アイスランド                      4. グリーンランド

問6 清朝の第6代皇帝であり、自らを文殊菩薩の化身とする仏画を描かせるなどしてチベット仏教の保護者として振る舞う一方、オイラト系のジュンガル部を滅ぼして東トルキスタンを領有し、清の最大版図を築いた皇帝は誰か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 光緒帝                      2. 康熙帝                      3. 雍正帝                      4. 乾隆帝

問7 唐の太宗の命により、儒学の經典の解釈を統一して科学の基準とするために、孔穎達らが編纂した官撰の注釈書は何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 四書大全                      2. 五経大全                      3. 四書集注                      4. 五経正義

問8 前7世紀後半のアテネにおいて、貴族による法の独占を打破するために、従来の慣習法を整理して同市国最初の成文法を制定した人物は誰か。（2013年 全国公立入試 類似）

1. ソロン                      2. ペリクレス                      3. ドラコン                      4. クレオン

問9 18世紀末にフランス革命の影響を受けて黒人奴隷が蜂起し、ナポレオンの派遣した軍による弾圧を退けて、1804年に世界初の黒人共和国として独立を宣言した国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ハイチ                      2. チリ                      3. ベルー                      4. キューバ

問10 6世紀の東ローマ帝国（ビザンツ帝国）では、失われた旧西ローマ帝国領の奪還が進められる一方で、帝国の支配体制を支えるための法的な再整理が行われた。このとき、皇帝ユスティニアヌス1世が法学者トリボニアンらに命じて編纂させた、古代ローマ法の集大成とされる法典は何か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. ローマ法大全                      2. 十二表法                      3. サリカ法典                      4. ユスティニアヌス法典

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 シュレジエン	プロイセンのフリードリヒ2世は、マリア＝テレジアのハプスブルク家督相続に異議を唱えてオーストリア継承戦争を起こし、資源豊かなシュレジエンを占領した。マリア＝テレジアは外交革命を経て七年戦争でその奪回を図ったが失敗し、フベルトゥスブルク条約によって同地域のプロイセン領有が確定した。
問2	答え 2 ルワンダ内戦	1962年にベルギーから独立した国において、植民地時代に優遇されたツチと、人口の多数を占めるフツとの間の対立が背景にあった。1990年にツチ系の武装勢力が侵攻したことで武力衝突が始まり、1994年にフツ系の大統領が乗った航空機が撃墜されたことを契機に、フツ系過激派によるツチや穏健派フツに対する大虐殺が開始された。この事態により、短期間に膨大な犠牲者が出るとともに、隣国のザイール（現コンゴ民主共和国）などへ大量の難民が流出し、国際社会に大きな衝撃を与えた。
問3	答え 3 ササン朝	3世紀にパルティアを倒して建国されたこの王朝は、シャープール1世やホスロー1世のもとで最盛期を迎えたが、ビザンツ帝国との抗争で衰退した。最終的に642年の二ハーヴァンドの戦いでイスラーム勢力に敗北し、滅亡した。リディアは小アジアの古代国家であり、サファヴィー朝やカージャーール朝はイスラーム化以降のイランの王朝である。
問4	答え 2 アルジェリア出兵	フランス復古王政のシャルル10世は、国内の自由主義的・民主主義的な不満をそらすため、1830年に北アフリカのアルジェリアへの出兵を強行した。これがフランスによるアルジェリア植民地化の始まりとなった。
問5	答え 4 グリーンランド	スカンディナヴィア周辺を居住地とするノルマン人は、優れた航海術を用いて大西洋を西へと渡った。彼らはアイスランドを経て、さらに西にあるグリーンランドに到達して植民地を築き、そこから北アメリカ東岸（ヴィンランド）にまで達した。
問6	答え 4 乾隆帝	清の第6代皇帝は、チベット仏教を厚く保護することでモンゴルやチベットの諸勢力を懐柔し、自らを文殊菩薩の化身として描かせた。また、軍事面ではジュンガル部を平定して東トルキスタンを「新疆」として領土に組み入れ、清の最大領土を確立した。
問7	答え 4 五経正義	唐代には、科挙の試験基準を統一し、思想統制を図る目的で、太宗の命により孔穎達らが儒学の経典の解釈をまとめた注釈書が編纂された。これが科挙の標準テキストとなったことで、儒学の固定化を招く一因ともなった。
問8	答え 3 ドラコン	アテネでは、平民の台頭に伴い、貴族が法を独占して恣意的に運用することへの不満が高まった。これに対応するため、前621年頃に慣習法を成文化し、法の公開を図った。これにより貴族の法独占は打破されたが、その内容は極めて厳格なものであったとされる。
問9	答え 1 ハイチ	カリブ海のフランス領サントマングでは、フランス革命の「人権宣言」などの影響を受けて黒人奴隷が蜂起した。トゥサン＝ルヴェルチュールらの指導のもとで展開されたこの運動は、ナポレオンの派遣したフランス軍の弾圧を乗り越え、1804年に世界初の黒人共和国として独立を達成した。これが現在のハイチである。
問10	答え 1 ローマ法大全	6世紀の東ローマ皇帝ユスティニアヌス1世は、地中海領土の再統一を進めるとともに、中央集権的な支配を強化するために法秩序の統一を図った。彼が法学者トリボニアンらに命じて編纂させた『ローマ法大全』は、学説彙纂や勅法彙纂などから構成される古代ローマ法の集大成であり、のちの西ヨーロッパにおけるローマ法の復興や近代市民法の発展に極めて大きな影響を与えた。